

2000年7月6日

# WRQ 社

## Web 対応の 3270 端末エミュレータ 「Reflection for the Web」日本語版を今秋発売

また、Reflection 製品日本語版シリーズ最新版を 8 月 1 日より出荷開始

WRQ ジャパン株式会社

米国 WRQ 社 (本社: 米国ワシントン州、最高経営責任者: ダグ・ウォーカー)および日本における同社製品の販売・サポートを行う WRQ ジャパン株式会社は、IBM メインフレーム(3270)向けに、Web 対応型の端末エミュレータ「Reflection for the Web」日本語版を今年の秋に発売いたします。「Reflection for the Web」日本語版は、従来の製品を上回るホストへの高速リモートアクセスを提供することで、ホストアクセスの経費削減に効果を発揮します。一般的に言って、Windows ベースの従来型エミュレータから Web 型の端末エミュレータへ移行することによって、最大 60%のコスト削減が可能という報告もあります。(出典: The Tolly Group 2000 年 5 月 #200503)

Reflection for the Web は、Java ベースで開発されており、特許取得済みのアプレット配布格納機能を備え、エミュレータの必要コンポーネントが自動的にユーザのデスクトップに格納・更新されます。これにより、モデム使用時のような低帯域幅の通信環境下でも快適なアクセスを可能にします。また強固なセキュリティ機能により、ファイアウォールの外に対しても安全な Web ベースのホストアクセスを実現します。

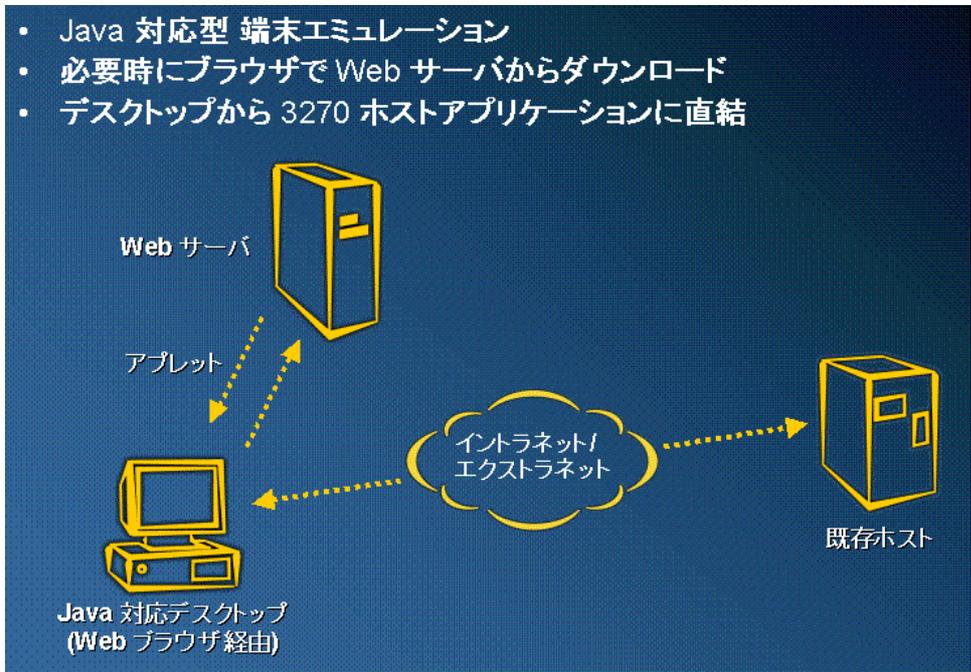
さらに管理面においても、IT 管理者は Web サーバ上で一括したインストールや管理が可能になるため、デスクトップ1台1台のメンテナンスが不要であること、ユーザが必要とする Java アプレットの配布にのみ Web サーバを使用するので、Web サーバへの負担が軽くサーバの追加が不要なこと、デスクトップから直接ホストに接続するため、Web サーバがホストへのゲートウェイになることもなく、Web サーバが停止しても実務に支障をきたさないなど、管理コストを削減するいくつものメリットがあります。

企業の基幹情報データは、現在もその 70%は従来のホストシステムの中に格納されたままです。今日、e ビジネスの立ち上げに向けてこれらのデータを活用しようとした場合、これまでのような企業内の熟練ユーザのみならず、モバイルユーザ(外回りの社員)や時々アクセスを必要とする非熟練ユーザ、さらには取引先の企業を含む、より広い範囲のユーザにまでホストアクセスを拡大しなければなりません。

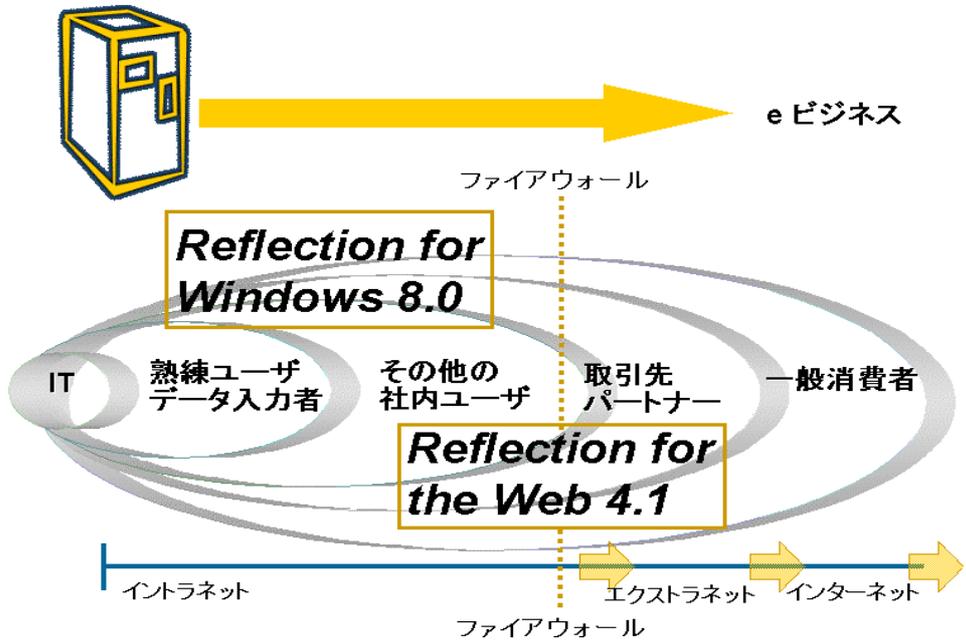
Reflection for the Web は、このような環境下における企業の e ビジネス構築において、必要不可欠なソリューションと言えます。ちなみに今回発売される製品は、米国で販売されている Reflection for the Web バージョン 4.1 を日本語化したものです。

今回、この Reflection for the Web の出荷に先駆けて、既存のクライアント導入型の Reflection 製品日本語版シリーズの各製品も Windows 2000 対応としてバージョンアップされ、8 月 1 日より出荷される予定です。

■ Reflection for the Web システム概念図



■ e ビジネスに向けて、ホスト内データへのアクセスニーズが拡大（参考図）

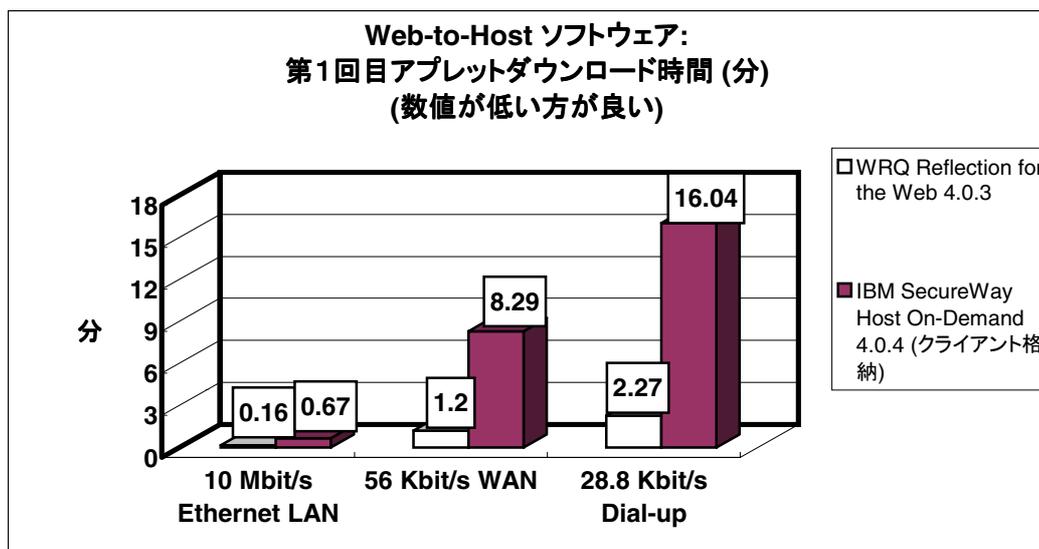


Reflection for the Web および Reflection 製品日本語版シリーズ バージョン 8.0 の主な利点と機能は次の通りです。

## I. Reflection for the Web: IBM メインフレーム用の Web-to-Host 型端末エミュレータ

### 1. リモートアクセスに最適

- 最小コンポーネント構造を取り入れ、必要な機能だけをダウンロード可能にし、ダウンロードおよび起動時間を大幅に短縮して、低帯域幅の回線およびモデム回線でも快適に接続できるように設計されています。
- アプレット自動格納機能で、端末エミュレーションのコンポーネントをローカルに格納し、自動的に更新を行い、接続までの時間を大幅短縮します。



出典: The Tolly Group, June 2000

### 2. 統合されたセキュリティ

- SSL/TLS 168 ビット Triple DES および 56 ビット DES の暗号化によって、Web のセキュリティレベルを最高に設定できます。
- セキュリティプロキシサーバウィザードで、サーバ接続に対してセキュリティを設定し、必要なセキュリティ認証を自動的に発行します。
- SSL/TLS 業界標準に基づいて統合された Java クライアントとプロキシサーバで、最高のデータ暗号化機能とセキュリティのしっかりしたサーバ認証を提供します。
- 現在、多くの企業でインターネット(企業外)とイントラネット(企業内、LAN)の間に HTTP プロキシサーバを置き、違法な侵入を防いでいます。Reflection の HTTP トンネリング機能では、このプロキシサーバを自動認知し、正当な方法でこのサーバを通過し、ホストにアクセスするように変更されました。他社製品では、このプロキシサーバが認識できず、直接ホストにアクセスするため、セキュリティのない状態となり、米国のサイトで問題になっています。

### 3. 低コスト管理

- IT 管理者が Web サーバ上で一括してソフトウェアのインストールや管理ができるため、すべてのデスクトップを一台一台回ってインストール、構成、アップグレードする必要がありません。
- それ自体が Web サイトである、管理者用 Web ステーションには、Web-to-Host セッションを設定し起動するために必要な情報およびツールがすべて収録されています。
- Deployment Director™ は、Web-to-Host セッションの構成、Web ページの作成、ファイルを Web サーバにアップロードするまでのステップを順に誘導しますので管理者の時間と手間を節約します。
- ポイント&クリック使用量メータリングツールで、Reflection for the Web セッションを使用しているユーザ数を簡単に監視および制御できます。

### 4. Web サーバに依存しない、最適なホストアクセス環境の構築

- ユーザに必要な Java アプレットを配布するためだけに Web サーバを使うので、Web サーバの負担が少なく、ユーザの増加に伴う Web サーバの追加は必要ありません。
- Web サーバを経由せずにホストとの通信を PC から直接おこなうので、PC とホスト間の同期を常時保つことができ、Web サーバの負荷を最小限に留めておきたいと考えている IT のニーズを満たします。他社製品では、常時何らかのサービスを Web サーバで実行する必要があります。
- Web サーバに依存しないので、万一 Web サーバが停止しても、ホストとの通信にまったく影響を与えず、業務に支障をきたしません。

#### Reflection for the Web ソフトウェアおよびハードウェアの必要条件

構成要素	ブラウザ条件	Web ブラウザ	マシン
各デスクトップ	Java 1.1 あるいは 1.2 準拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Internet Explorer 4.0 以降</li> <li>• Netscape Navigator あるいは Communicator 4.06 以降</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows 2000, NT 4.0, 98, 95</li> <li>• Pentium 133 以上, 最小 32MB RAM</li> </ul>
		Internet Explorer 4.0 以降	Macintosh, Apple Mac OS Runtime for Java 2.1.1
		Netscape Navigator あるいは Communicator 4.06 以降	UNIX
管理者用マシン	JavaScript に対応する Java 1.1 あるいは 1.2 準拠の Web ブラウザ		Pentium 133 以上, 最小 64MB RAM
Web サーバ	HTTP 1.0 準拠 Web サーバであれば、どれでも可 (例えば Microsoft Internet Information Server, Netscape Enterprise Server, Apache Web Server など)		
セキュリティプロキシサーバ	Java アプリケーションを実行できる Java 1.1 準拠のバーチャルマシンが導入されているサーバ (上記 Web サーバを参照) であれば、どれでも可		

## II. Reflection 8.0: IBM、Open VMS、UNIX ホスト接続用の新バージョン

8月1日に出荷される4つのReflection日本語製品は、企業ファイアーウォール内でのホストアクセスに関わる管理コスト、つまり導入配布やエンドユーザサポートを最小限に抑え、ITの作業をより快適に行えるようにグレードアップされています。

他製品との比較優位点(下線項目は新規追加機能)

- **クライアント導入型** (① ネットワーク上の共有サーバから各デスクトップへインストールする方法、および ② ITスタッフによる各デスクトップへの手動インストール方法) と、**サーバ導入型** (③ 各デスクトップにインストールせずに、ネットワーク上の共有サーバに導入したエミュレータを全員が共有する方法、および ④ NT Terminal Server Edition などを利用して各デスクトップへのインストールを省く方法) の二面性を常時兼備し、各企業の環境に柔軟に対応できるように設計。サーバ導入型は現在注目されている導入方法であるが、上記 ③ と ④ を同一製品で提供できるようにし、さらに言えば、① ~ ④ までの導入方法を1製品で提供しているエミュレータは **WRQ Reflection** のみで、あらゆるシステム環境の変化を想定して設計されている。
- エミュレータ会社では、世界で初めて、同製品の英語版に対して **Windows 2000 Certified** ロゴを取得。
- 同じく、エミュレータ会社では、世界で初めて、**Microsoft** の次世代インストールプログラム **Microsoft Installer Service** を統合し、Web サーバからのクライアントへのインストールが可能となる。ただし、ファイアウォール内での導入に限る。
- アクティブディレクトリなど Windows 2000 の新機能をフルに活用してホストへの接続をユーザ単位、部署単位で一括管理。
- 前バージョンから提供している **Microsoft Visual Basic for Applications** バージョンを **6.0** にアップ。他 Windows アプリケーションとの連動作業をさらに効率化。他製品では、VBA 製品自体を搭載提供していない。

製品名	対応 OS	ホスト	特徴
Reflection for IBM	Windows 95, 98, NT, 2000 (NT,	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IBM メインフレーム (3270)</li> <li>● AS/400 (5250)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全接続形態、全 Windows OSに一製品で対応し、部署毎、環境毎に別製品を購入する場合の手間やコストを完全解消。</li> <li>● 印刷機能を強化し、他製品とは異なり、プリンタ機種を選択範囲を無限に拡大。</li> <li>● 多数のエンドユーザをサポートしている IT スタッフの作業の無駄を省き、効率よく行えるために、簡単に使える各種のツールを完備。現場のニーズを理解した結果、誕生したツール。</li> </ul>
Reflection for the AS/400		AS/400 (5250)	
Reflection for UNIX and Digital	Terminal Server Edition にも対応)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● UNIX</li> <li>● Open VMS</li> <li>● Unisys</li> </ul>	全世界の市場を独占
Reflection X		UNIX	高速、高性能な PC-X サーバの定番、Linux にも対応。柔軟性に富み、さらにパワーアップした形で、ハイエンドユーザの高度な要求に対応。



## WRQ 社について

WRQ 社は、エンタープライズ・インテグレーションとコネクティビティソフトウェアソリューションを提供する世界有数の企業です。WRQ が得意とする革新的なソフトウェアとサービスで、今日の複雑な e ビジネス環境において、企業が情報を十分活用しビジネス効果を上げるよう支援いたします。WRQ のソリューションは、すでに全世界で 8 百万人のユーザに利用されており、Fortune 500 社のうち、半数以上の企業に導入されています。WRQ 社の製品はこれまでに数々の賞を受け高く評価されているほか、企業としても Soft\*Letter 紙の売上高ベースの規模で過去 8 年間連続して全米第 20 位以内の PC ソフトウェア企業としてランクされています。1981 年に米国ワシントン州シアトルに設立されて以来、現在グローバルな販売網を通じて 55 ヶ国以上で製品とサービスを提供しています。

本年 3 月には日本法人を設立し、国内の営業およびサポート業務を強化しています。

本リリースに関するお問い合わせ

WRQ ジャパン株式会社

副社長 古賀 芳和

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 1-1 住友市ヶ谷ビル

TEL: 03-5225-1320 FAX: 03-5225-1321

E-mail: [ykoga@wrq.com](mailto:ykoga@wrq.com)

日本語 Web サイト: <http://www.wrq.co.jp>

WRQ, Inc.

マーケティング・マネージャー ヨースト(森岡)寿美子 <日本語可>

1500 Dexter Avenue North, Seattle, WA 98109 USA

TEL: 1. 206-217-7555 FAX: 1. 206-217-0211

E-mail: [sumikoy@wrq.com](mailto:sumikoy@wrq.com)

英語 Web サイト: <http://www.wrq.com>